

わたしたちの「暮らし」と地方自治を考えます。

未曾有の大震災により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

地震が来る直前まで、そこに普通の暮らしがあったことを今更ながら気付かされました。

また、福島第一原発の深刻な事故は、私たち、そして世界を苦難に巻き込むことになりました。

私たちは今、人々の「暮らし」を支える行政、特に身近な地方自治体のあり方を考えなければならない岐路にきています。

□「構造改革」の名の下、規制緩和が一気に進み、その結果、企業の都合による派遣切りや若者の深刻な就職難、格差の拡大によって、貧困世帯の増大と子どもをとりまく教育や家庭環境の悪化が大きな社会問題となっています。

その支えになるべき公的制度も国から地方への移譲が進められようとしています。その背景にあるのが「国のかたち」を変えようとする「地域主権改革」です。

その柱となっている「道州制」の導入は、戦後憲法の地方自治を根底から覆すものです。

今、わたしたち住民の未来への選択が問われています。



※地域主権改革は、地域のことは地域に住む住民が責任を持って決めることのできる活気に満ちた地域社会をつくっていくことを目指しています。このため、国が地方に優越する上下の関係から対等なパートナーシップの関係へと転換するとともに、明治以来の中央集権体質から脱却し、この国の在り方を大きく転換していきます。

地域主権戦略会議は、こうした地域主権改革に関する施策を検討し、推進していくため、平成21年11月17日に閣議決定に基づき内閣府に設置されました。(内閣府HPより)

京都大学大学院教授(地域産業論)

1954年7月11日、富山県生まれ

TPP問題や地域主権改革による地域経済への影響などに警鐘をならし、地域循環型経済を提唱。原発問題や震災復興も研究テーマにしている。「地域づくりの経済学入門」(現代自治選書)、「増補版 道州制で日本の未来は開けるか」(自治体研究社)、「環境問題と原子力」(共著 リベルタ出版)、「国際化への空港構想」(共著 同文館)、「都市と民衆」(共著 吉川弘文館)など他著書・共著多数



講師 岡田知弘氏

フレ企画 第1弾

4月8日(金)午後7~9時
大垣市青年の家

「大阪維新の会」～橋下知事は
何をしようとしているか?～

講師 藤木邦顕弁護士
地域政党のブームをどうみるか、
その実態は…

フレ企画 第2弾

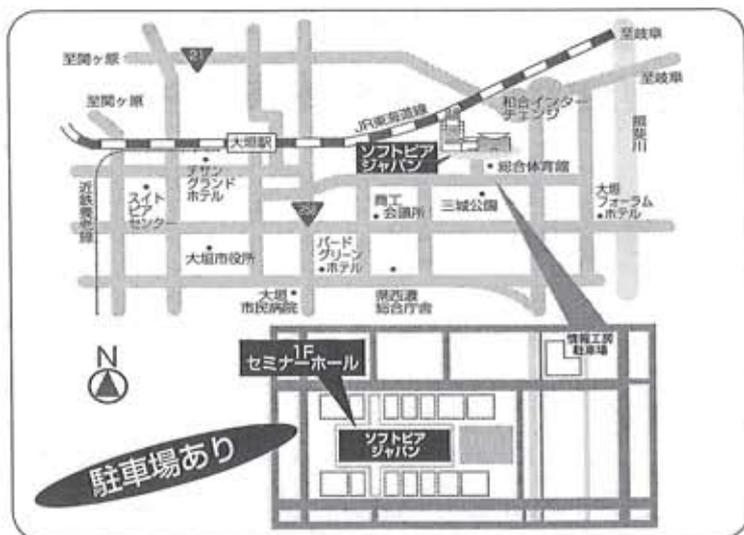
4.16 (土)午後1時半~4時
大垣市北地区センターホール

「ようこそ先輩平和課外授業」
2ndシーズン いよいよ8年目

～僕らで創ろう平和大革命!!～

- ・中高生たちによるフィールドワークの報告
- ・みんなでなりきり、ワークショップで考える平和

◎今年は参加型。みなさん1人1人に登場していただきます。お楽しみに。中高生大歓迎。



駐車場あり

西濃憲法集会2011の成功のために協賛金のご協力をお願いします。

(協賛金の受付 郵便振替口座 00870-6-101487 加入者名 近藤ゆり子)

※震災による被災地救援の時期でもあり、少額での協賛でも結構です。